

障がい者団体とのふれあい事業

長野技能五輪 アビリンピック2012と同日開催!!



一〇月二〇日(土)に国際交流委員会企画の一〇月例会「第四回秋のふれあい音楽祭」を開催しました。若里市民文化ホールにて開催しました。

四年目の継続事業として、本年はビックハットで行われました長野技能五輪・アビリンピック2012と同日開催をさせていただきました。また、若里市民文化ホールにアビリンピック2012のマスケットをお迎えが入口で来場者をお迎

えいたしました。

年を重ねるに連れ、出演される障がい者団体の皆様も気持ちのこもった演奏やダンスで会場のお客様と一体となりふれあうこととなる事業になりました。

今年のスペシャルゲストとして難聴の諏訪太鼓連隊をお招きし、太鼓の力強い演奏が会場に響き渡り、そして、最後の演奏で手話を交え、会場と一体となり「世界に一つだけの花」を大合唱しました。

委員長所感

下城聖一郎

今年で第四回目を迎えるにあたり、例年以上に多くの参加者に障がい者の方達を知ってもらいたいという思いもあり、長野アビリンピック大会と同時に開催として実現いたしました。しかし開催当日は競技大会前日ということもあり思っていたよりも参加者が少なかったため、多くの参加者にて会場を満たすことは出来ませんでした。が、本事業の本来の目的である、障がい者の皆様の日々の練習の成果を発揮する場として開催できたことを確信しております。また、スペシャルゲストとして難聴の諏訪太鼓連隊をお迎えし力強い演奏は多くの観客を魅了することや、また演奏の最後に会場の皆さんと手話を交えた「世界に一つだけの花」の大合唱は障がい者の皆様と共に会場一体としてふれあう事が出来ました。最後に、皆様のご協力のおかげで無事開催することができました。本当にありがとうございました。



諏訪太鼓連隊

The 5th Anniversary 南長野フェスティバル2012開催!!



十一月三日(金)に十一月例会「The 5th Anniversary 南長野フェスティバル2012点灯式」を開催いたしました。

本年で南長野運動公園をイルミネーションでライトアップする事業として、二〇〇八年の開催より五年目という節目を迎えました。この南長野地域にもと冬の事業がなかったことやこの地域をもっと元気にしたい、私たちのまちだから私たちの手で盛り上げていきたいという想いでこれまで実施してまいりました。そして、何よりもこの地域の小中高生が想像力を働かせ作成されたイルミネーション学校作品の展示はこの南長野フェスティバルの最大の特徴とも言えます。

また、本年はこの記念すべきイルミネーションの点灯式を「食の台戦三ながの2012」と協同で開催することとなり、午前中から大変な盛り上がりを見せました。

点灯式当日は、朝から様々なイベントが



あり、南長野青年会議所も午後一時より紙灯籠の制作とその紙灯籠に貼る絵やメッセージの記入を来場されたお子様たちに書いていただき点灯式の灯籠の演出を行いました。また、一六時よりキヤラメルポップコーンブースを開始し、予定していた四〇〇名様全員にポップコーンの振る舞いを行いました。

一七時に点灯式セレモニーを開催し、篠ノ井地区観光振興協議会副会長の宮内正純様のカウントダウンの合図と共に、一斉にイルミネーションが点灯され、来場者の歓声の音が上がりました。

十一月三日(金)から十一月二十四日(月)までの点灯期間となり、五周年記念としてスタジオに裝飾されたメインツリーは、二〇m程の高さで、遠くから見ることが出来、ご好評をいただきました。また、昨年も実施しましたイルミネーションのトンネルは、池のイルミネーションに



南長野フェスティバルもお様様を持ちまして、本年で記念すべき五年目を迎えることができました。私自身五周年目の実行委員長として、大変な重責の中ではありますが、委員メンバーや色々な方に支えられながら十一月三日の点灯式の開幕から十一月四日の閉幕まで無事実施させていただきましたことができました。

そして、地域の小中高生にも協力をお願いいただき、素晴らしいイルミネーションの作品を展示していただき、誠にありがとうございました。正に委員長冥利に尽きます。

本事業は、継続事業として五年続けることが出来ました。事業開催に当たっては予算上の問題や色々な諸問題が出てくると思いますが、この先一〇年二〇年と続く事業になることを期待して、次年度以降にパトンを繋げていきたいと思っております。

本年の南長野フェスティバルにご協力いただきました皆様と来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。

水口英敬



企画担当 社会開発委員会

The 5th Anniversary 南長野フェスティバル2012

11月例会

11月23日(金) 南長野運動公園

続く光のトンネルとなり綺麗な輝きを見せました。土曜限定で開かれた「信州なでしこ隊」のおでんとすいとうんも寒い会場の「あったか屋台」としてご好評でした。

約一ヶ月間の点灯期間で述べ二〇、〇〇〇人の来場者が訪れ、「南長野フェスティバル2012」を無事に閉幕いたしました。ご来場された皆様、誠にありがとうございました。



2012年度スローガン

JCI http://mnjc.jp/

Step by step

心が豊かなまちづくり
そして創造しよう
未来のJAYCEEを

2012年度

社公 益
社団法人

南長野青年会議所

Junior Chamber International Minaminagano



今しか会えない仲間がいる
今しかできないことがある

会員募集コーナー!

南長野青年会議所は、
新しい仲間を
募集しております!

お問い合わせ先
南長野青年会議所事務局
☎026-292-2310
E-mail: minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

会員拡大
必達25名

第51期卒業式く愛する人へく

企画担当 ■ 総務委員会

12月14日(金) サトウ会館

二〇一二年度の最後の例会として「一二月例会 第五期卒業式く愛する人へく」を開催しました。

本年は、五名の会員が卒業を迎え、また、卒業生のご家族を招いて新たな門出をお祝いました。

歓談中に上映された映像は、卒業生に向けての会員からのメッセージや祝福、そして、余興映像などでは、会場を賑やかす心のこもった映像を上映し、卒業生に対する南長野青年会議所会員の思いが伝わる演出でした。



最後に、卒業生一人ひとりにスピーチをいただき、二〇一二年度の第五期卒業式を閉会いたしました。卒業生の皆様、おめでとうございました。そして、今までのJC活動お疲れ様でした。

委員長所感

山岸 正道

今までJC活動においてご家族から卒業生をおかりしてきました。しかし、ご家族のご協力があったからこそこの日を迎えられたのだと考え、会場に奥様とお子様をお呼びして日頃の感謝を含め、メンバーと一緒に卒業生の門出を祝いました。

会場では結婚式から行っていないケーキ入刀を卒業生みなさんで行い、愛の口づけをしてもらいました。そして卒業生証書、記念品を贈呈。家族からの手紙では、お子様と奥様の想いが卒業生はもちろんのこと、メンバーにも想いが伝わり会場が涙に包まれました。

卒業生の皆様、本当におめでとうございました。またこの場をお借りしまして、会場を快く使わせて頂いた(有)サトウ会館の社長はじめスタッフの皆様、またご協力頂いたメンバーの皆様、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



2012年度
総務委員会
委員長
山岸 正道

2012年度第3回通常総会

サトウ会館にて開催

二月一日、サトウ会館にて第三回通常総会が開催されました。総会議事では次年度案件も含めすべて全会一致にて承認されました。

各役員のバッジ、そしてプレジデントシャリリスも大平理事長から総務理事長予定者へと継承され、二〇一三年度へ向けての準備が整いました事を報告いたします。



委員会事業

6月く12月 実施場所…南長野地域

南長野ごみゼロ化計画

企画担当 ■ 社会開発委員会

二〇一二年度は、南長野地域の美化を目的に、一月から二月までの期間、担当委員会ごとひと月一度のスケジュールで南長野ごみゼロ化計画を実施しております。

六月は、青少年委員会主催で、「長野大橋、河川敷周辺」のごみ拾いを実施しました。

七月は、南長野魅力創造委員会主催で、「青木島交差点から丹波島橋南の間の往復」のごみ拾いを実施しました。八月は、社会開発委員会主催で、「篠ノ井駅前通り」のごみ拾いを実施しました。

九月は、総務委員会主催で、「日本無線から丹波島付近」のごみ拾いを実施しました。

一〇月は、会員指導力委員会主催で、「長野南バイパス(紳士服の青木)」「西方面」のごみ拾いを実施しました。十一月は、青少年委員会主催で、「長野大橋から南側のバイパス」のごみ拾いを実施しました。

十二月は、国際交流委員会主催で、「南長野運動公園」のごみ拾いを実施しました。以上、一月から二月までの南長野ごみゼロ化計画事業の全日程を終了いたしました。次年度も引き続き実施いたしますので、ご協力よろしく願っています。

委員長所感

水口 英徹

本年の一月から二月の期間のひと月一度の実施で、社会貢献事業としてごみ拾いをスタートしました。

一年通してこの南長野地域内を対象に実施いたしました。場所によって清掃されている地域とされていない地域とよく分かる事業となりました。特にタバコなどのポイ捨ては、どの地域にも多く見られるごみであると感じました。

我々、南長野青年会議所がごみ拾い活動を行う姿を見せることで、やがては、ポイ捨て抑制に貢献できる事業であると期待していきたく思います。会員皆様のご協力ありがとうございました。



二〇一二年度御礼

理事長 大平 郁久男

いよいよ二〇一二年度が残りわずかとなりました。本年は「Step by step」心が豊かになまづつくりへ、そして創造しよう未来のJAYCEEを」をスローガンに先輩諸兄が築き上げてきて頂いた歴史を探索しながら、地域やまちの方々と共に一歩一歩地域を元気に、まさに笑顔が溢れる活動をメンバー一同展開してまいりました。

一月から公益社団法人としてスタートいたしました南長野青年会議所は、公開事業を基本に例会や委員会事業を計画し、実行する中で一般の参加者を集う難しさや、広報などによる予算の圧迫など、全体の活動の中で公益事業比率をクリアして行かなければならぬ課題が山積みになってしまった一年ではありましたが、公益法人としての自覚を持ち、より一層地域やまちの方々に応援して頂ける団体となることを目指し、先輩諸兄が築き上げた南長野青年会議所の素晴らしい歴史を継承して行く新たな決意を致しました。

二〇一三年度は、敬愛する西大郎青年会議所との姉妹結三〇周年記念式典を執り行います。総務委員長を中心に確かな友情を再確認して、新たな歴史に繋がる年となるよう邁進してまいりますので、今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。そして二〇一二年度がが火最終号に当りましての御礼とさせていただきます。一年間ご協力、ご支援賜りまして誠に有難うございました。



理事長 大平 郁久男

編集後記

本年は竹島問題、尖閣諸島問題と外交問題が大きく取り上げられ、また増税が決まった年でした。しかし暗い出来事ばかりでなく、ロンドンオリンピックで過去最多の金メダル獲得、また山中伸弥さんのノーベル賞受賞など数々の金字塔が打ちたられました。それにちなんで今年の漢字は『金』。輝きがあったということでしょうか。南長野青年会議所もまた公益元年という始まりの一年になり、先輩諸兄が灯し続けてこられた『かがり火』を今年はより一般の方々に向けた活動になりました。

来年は総務理事長のスタート。更なる輝きを祈念して本年の編集後記と致します。引き続きご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

総務委員会 池田 直哉

公益社団法人 南長野青年会議所

〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田895-1

TEL: 026-292-2310

FAX: 026-293-5709

発行元: 総務委員会

編集長: 池田 直哉

印刷所: 有限会社サクセス

E-mail: minaminaganojc@mtg.biglobe.ne.jp

ホームページ更新中!是非ご覧下さい!!

南長野青年会議所

検索

http://mnjc.jp

かがり火のバックナンバーはホームページでご覧ください。